進路だより

H30 年度　4 月号

平成 30 年度（新年度）が始まって、早いもので 10 日がたちました。１年生の皆さん、高校生活に慣れましたか？２、３年生の皆さんは、後輩を迎えて勉強にも部活動にも精を出しているところだと思います。新年度になってからも早朝や放課後に階段教室などで真剣に勉強する姿をよく目にします。**“高いレベルの文武両道” “自らを律せよ”**の言葉どおり、皆さんの主体的で積極的な取組を大いに期待しています。

今年度も進路指導課では、進路委員の皆さんとともに「進路だより」を発行して、進路情報等を提供し、皆さんの進路実現の役に立ちたいと考えています。ぜひ活用してください。

スタートにあたって

本校では、「１年生で高校生になる。２年生で南高生になる。３年生で受験生になる。」と言われます。いいスタートを切って、将来の進路実現につなげましょう。

１年生は、高校生としてまず**自分の勉強法を確立しましょう**。高校の授業は進度も速く、密度も濃いので、コツコツと毎日家庭学習に取り組む生活のリズムを確立してください。次に大切なのは、**将来について考えること**です。普通科の皆さんは、２年生から文型・理型に分かれるため、１月には文理選択を決定します。自分がどんな職業に就きたいのか、そのためにはどんな「ルート」が考えられるのか。自分のやりたいこと、興味のあることを中心に職業や大学に関する情報を、進路資料室に来たり、『進路の手引き』等を活用したりして集めてください。

２年生は、**苦手科目を早めに克服**しましょう。センター試験は５（６）教科７科目です。苦手科目をそのままにしておくと来年とても後悔することになります。もう一度学習スタイルを見直して取り組みましょう。また、**進みたい学部・学科を絞り込むこと**も大切な作業です。ある大手予備校の調査では、「受験を意識した勉強を始めたのは、高校２年次から」と答えた割合が半数近くにもなっていました。皆さんも早めに取り組みましょう。

３年生は、なんといっても**受験生になること**です。現時点での自分の学力を模擬試験の結果を利用し、冷静に分析しましょう。**入試までの学習の流れ**をシミュレーションし、計画を立てて受験勉強を進めてください。全国模試や大学別オープン模試も多くあります。本番だと思って積極的かつ真剣に受験しましょう。**センター試験まであと約 260 日。**皆さんの持っている力を十分に発揮して、希望する進路の実現を図ってください。

進路資料室等の利用について

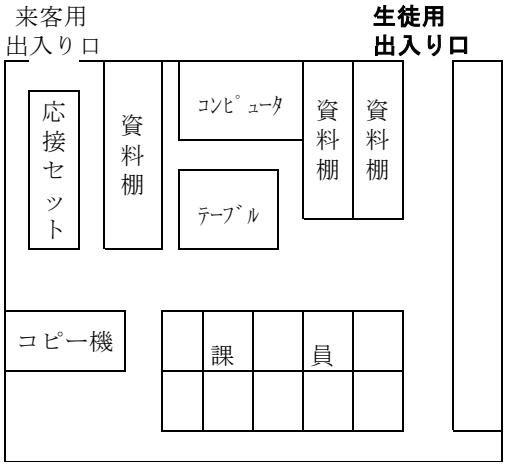
進路指導課室は図書教棟１階にあります。また、通路を挟んだ向かい側に進路資料室があります。進路資料室には、大学の募集要項や過去の入試問題、先輩の受験報告書等が置かれています。裏面の注意事項を守って、大いに活用してください。

＜進路指導課室＞

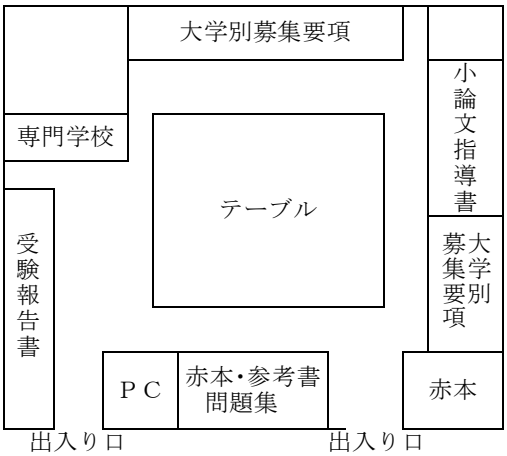
1　静粛に　　進路指導課室には、大学等から多くの来校者があります。また、外部からの電話も多いので、静かにしてください。

2　あいさつ　進路指導課室に入室する時は、服装を正して「失礼します」と大きな声であいさつをしましょう。また、退室の際は「失礼しました」の言葉を忘れないようにしましょう。学校で社会モラルをしっかり身に付けましょう。なお、**進路指導課室の生徒用の出入り口は、東側（階段教室側）**です。西側の出入り口は来客用ですから、利用しないでください。

【進路指導課室の配置図】



【進路資料室の配置図】



＜進路資料室＞

1　利用時間　SHR 前・昼休み・放課後

2　貸出図書　赤本は 2017 年度版まで貸し出し可。貸出期間は１週間を厳守すること。その際必ず「大学入試シリーズ貸出簿」に氏名等必要事項を記入してください。延長する場合は、進路指導課の先生に申し出てください。赤本以外の図書は原則貸し出し不可。赤本も 2018 年度版は貸し出し不可。室内での閲覧はかまいません。

3　コピー　　進路資料室の受験報告書などの資料は、１枚につき 10 円でコピー可。ただし、必ず進路指導課の先生に申し出てから進路指導課室内のコピー機を使用すること。

4　パソコン　進路資料室のパソコンはインターネット閲覧用に利用できます。ただし、原則として進路情報の検索に限られます。個人情報の送信や、会員登録などはできません。また、ソフトウェアの設定の変更や印刷はできません。

なお、進路資料室外の廊下にある各種資料やパンフレット等は、自由に持ち帰ってかまいません。また、各ＨＲの進路委員を通じて様々な資料が配布されます。進路情報の収集に活用してください。